

Z会東大進学教室

高1 数学 K ～数学 I ・ A 総復習～

高1 難関大数学 K



【1】 $x + y = 3$ より, $y = 3 - x \cdots \textcircled{1}$

また, $y = 3 - x \geq 0$ より, $x \leq 3$

よって, $0 \leq x \leq 3$

① を $x^2 + 3y^2$ に代入して

$$\begin{aligned} x^2 + 3y^2 &= x^2 + 3(3 - x)^2 \\ &= 4x^2 - 18x + 27 \\ &= 4\left(x - \frac{9}{4}\right)^2 + \frac{27}{4} \end{aligned}$$

ここで, $0 \leq x \leq 3$ より,

最大値は, $x = 0$ のとき 27

最小値は, $x = \frac{9}{4}$ のとき $\frac{27}{4}$

であり, ① より

$x = 0$ のとき, $y = 3$

$x = \frac{9}{4}$ のとき, $y = \frac{3}{4}$

であることから,

$$\begin{cases} x = 0, y = 3 \text{ のとき, 最大値 } 27 \\ x = \frac{9}{4}, y = \frac{3}{4} \text{ のとき, 最小値 } \frac{27}{4} \end{cases} \quad (\text{答})$$

【2】 (1) 3 人の選び方は, 全部で,

$${}_8C_3 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 56 \text{ (通り)}$$

また, 男子を 3 人選ぶ選び方は, 全部で,

$${}_5C_3 = \frac{5 \cdot 4 \cdot 3}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 10 \text{ (通り)}$$

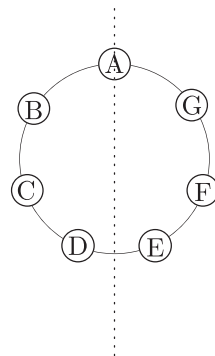
よって, 女子を少なくとも 1 人選ぶ選び方は,

$$56 - 10 = 46 \text{ (通り)} \quad (\text{答})$$

(2)

① 図の ① に黒球を固定すると, 残りの 6ヶ所に赤球 4 個, 白球 2 個を入れればよく,

$$\frac{6!}{4!2!} = 15 \text{ (通り)} \quad (\text{答})$$



- ② ①のうち、図の点線に関して対称な並び方を考えると、白球が、③と⑥、④と⑤、⑦と⑧に入る場合の3通り。
これ以外の並び方は、点線に関してひっくり返すと一致するものが存在するので、できる数珠は、

$$\frac{15-3}{2} + 3 = 9 \text{ (通り)} \quad \text{(答)}$$

- (3) ① (6, 0), (5, 1), (4, 2), (3, 3) の4通り (答)

- ② 2つの箱をA, Bとすると、

$$(A, B) = (6, 0), (5, 1), (4, 2), (3, 3), (2, 4), (1, 5), (0, 6)$$

の7通り (答)

- ③ 6個の球をそれぞれ箱A, Bのどちらに入れるかを考えて、

$$2^6 = 64 \text{ (通り)} \quad \text{(答)}$$

- (4) 全ての取り出し方は、

$${}^7C_4 = {}^7C_3 = \frac{7 \cdot 6 \cdot 5}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 35 \text{ (通り)}$$

白球3個, 黒球1個を取り出す取り出し方は、

$${}_4C_3 \times {}_3C_1 = 12 \text{ (通り)}$$

白球1個, 黒球3個を取り出す取り出し方は、

$${}_4C_1 \times {}_3C_3 = 4 \text{ (通り)}$$

これらの事象は互いに排反なので、求める確率は、

$$\frac{12}{35} + \frac{4}{35} = \frac{16}{35} \quad \text{(答)}$$

【3】(1) 三平方の定理より,

$$BP = \sqrt{6^2 + 3^2} = \sqrt{45} = 3\sqrt{5}$$

$$GP = \sqrt{6^2 + 3^2} = \sqrt{45} = 3\sqrt{5}$$

$$BG = \sqrt{6^2 + 6^2} = \sqrt{72} = 6\sqrt{2}$$

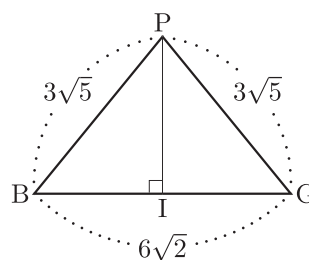
よって, $\triangle BPG$ において, P から BG に下ろした垂線の足を I とすると,

$$\begin{aligned} PI^2 &= (3\sqrt{5})^2 - (3\sqrt{2})^2 \\ &= 27 \end{aligned}$$

よって, $PI = 3\sqrt{3}$

これより, $\triangle BPG$ の面積 S は,

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \cdot 6\sqrt{2} \cdot 3\sqrt{3} \\ &= 9\sqrt{6} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$



(2) 四面体 $BCGP$ について, 体積を V とすると,

$$\begin{aligned} V &= \frac{1}{3} \cdot \triangle CGP \cdot BC \\ &= \frac{1}{3} \cdot \left(\frac{1}{2} \cdot 3 \cdot 6 \right) \cdot 6 \\ &= 18 \end{aligned}$$

よって, C から $\triangle BPG$ に下ろした垂線の長さを h とすれば,

$$\begin{aligned} V &= \frac{1}{3} Sh \\ 18 &= \frac{1}{3} \cdot 9\sqrt{6} \cdot h \\ \therefore h &= \sqrt{6} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

(3) 内接球の半径を r とすると,

$$\begin{aligned} V &= \frac{1}{3} \cdot r (\triangle BCG + \triangle BCP + \triangle CGP + \triangle BPG) \\ 18 &= \frac{1}{3} \cdot r \left(\frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 6 + \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 3 + \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 3 + 9\sqrt{6} \right) \\ &= \frac{1}{3} \cdot r (36 + 9\sqrt{6}) \\ &= 3r(4 + \sqrt{6}) \end{aligned}$$

よって,

$$\begin{aligned} r &= \frac{18}{3(4 + \sqrt{6})} \\ &= \frac{6(4 - \sqrt{6})}{(4 + \sqrt{6})(4 - \sqrt{6})} \\ &= \frac{12 - 3\sqrt{6}}{5} \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

- (4) AC と BP の交点を J とする。
 すると、 $\triangle ABJ \sim \triangle CPJ$ より、

$$\begin{aligned} AJ : CJ &= AB : CP \\ &= 2 : 6 \end{aligned}$$

立方体を A, C, G, E を通る平面で切ると、Q は右の図のようになる。
 ここで、

$$\begin{aligned} CE^2 &= AE^2 + AC^2 \\ &= 108 \end{aligned}$$

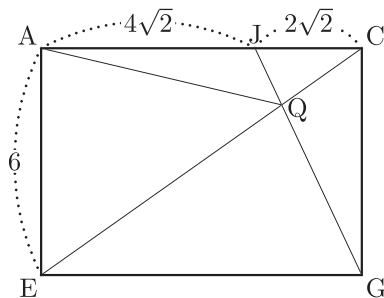
よって、 $CE = 6\sqrt{3}$
 また、 $\triangle JQC \sim \triangle GQE$ より、

$$\begin{aligned} CQ : QE &= JC : GE \\ &= 1 : 3 \end{aligned}$$

よって、 $EQ = \frac{3}{1+3}CE = \frac{9\sqrt{3}}{2}$ また、 $\cos \angle AEQ = \frac{EA}{EC} = \frac{1}{\sqrt{3}}$ これより、

$$\begin{aligned} AQ^2 &= 6^2 + \left(\frac{9\sqrt{3}}{2}\right)^2 - 2 \cdot 6 \cdot \frac{9\sqrt{3}}{2} \cdot \frac{1}{\sqrt{3}} \\ &= 36 + \frac{243}{4} - 54 = \frac{171}{4} \end{aligned}$$

よって、 $AQ = \frac{3\sqrt{19}}{2}$ (答)



- 【4】 (1)
$$\begin{aligned} &x^2 - (3a+1)x + 2a^2 + 2a \\ &= x^2 - (3a+1)x + 2a(a+1) \\ &= (x-2a)(x-a-1) \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

(2) (1) より

$$(x-2a)(x-a-1) \leq 0$$

$a > 1$ だから、 $2a > a+1$. よって、 $a+1 \leq x \leq 2a$ (答)

- (3) $a > 1$ のとき、区間 $a+1 \leq x \leq 2a$ にただ 1 つの整数が含まれるにはグラフを利用するとわかりやすい。

$y = a+1$ と $y = 2a$ の 2 本の直線ではさまれた部分に整数の y 座標がただ 1 つ含まれていればよい。

グラフより、求める a の値の範囲は

$$\frac{3}{2} \leq a < 2, 2 < a < \frac{5}{2} \quad (\text{答})$$

